

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除所長

平成16年度病害虫発生予察注意報第3号について  
平成16年度病害虫発生予察注意報第3号を発表したので送付します。

---

## 平成16年度病害虫発生予察注意報第3号

平成16年7月2日  
宮 崎 県

- 病害虫名      クワシロカイガラムシ
- 作物名          茶
- 1 発生地域      県下全域
- 2 発生時期      -
- 3 発生量          やや多
- 4 注意報の根拠
- 1) 6月中旬の巡回調査におけるクワシロカイガラムシの発生は、発生面積率 31.6% ( 平年値 16.3% )、発病株率 7.4% ( 平年値 7.0% ) で、平年に比べやや多い発生であった。
  - 2) 茶園によっては激発している場合もみられる。また、これまで発生の見られなかった茶園でも被害が拡大しつつある。
- 5 防除上の注意
- 1) 防除はふ化最盛期に行うことが大切である。ふ化幼虫は日が経過するにつれてロウ物質で体を覆うので、適期を失すると薬剤の効果は期待できないので注意する。
  - 2) 防除適期は2～3世代では幼虫初発の1週間後である。本年の児湯地域での防除適期は第2世代が7月10日前後と予想される(茶業支場調査)が、地域やほ場によって防除適期は異なるので、ふ化状況を確認してから薬剤散布を行うことが必要である。
  - 3) この時期における薬剤散布は成木園で10a当たり1,000リットル程度を、噴口を茶株の中に差し込むなどして枝幹に十分かかるように行う。
  - 4) 今まで発生を認めていない園においても、新たな発生の恐れがあるので、ほ場をよく観察する。
  - 5) 防除薬剤等その他の詳細については、病害虫防除所、農業改良普及センター等関係機関に照会すること。また、農薬使用基準を遵守し、危被害防止に努める。
- 

《連絡先》 病害虫防除所 松浦 TEL：0985-73-6670 Fax：0985-73-7499 E-mail：gaichu@pref.miyazaki.jp
--